

ロータリー未来の夢計画

Future Vision Plan

FVP

第1回財団FVPセミナー

2011年10月22日(土)

YMCA会館

財団FVP委員長 福家 宏

FVPとは?

Future **V**ision **P**lan

未来の夢計画

両方覚えて下さい

2660地区ではFVPです

FVPのリソース

- ハンドブック

- ①RI2770地区制作 [2010年11月版](#)

- 第1回FVPセミナーで配布 = 本日分です

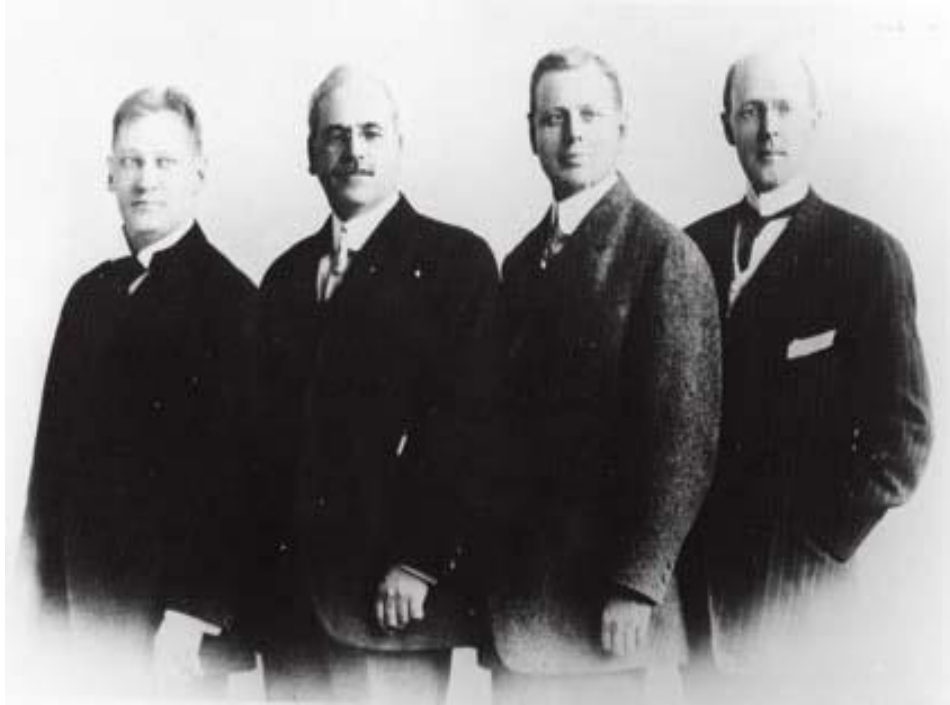
- ②RI2770地区制作 [2011年11月版](#)

- 第2回FVPセミナーで配布 = 1月14日です

- ウェブサイト



ロータリーのはじめの4人



ガスターバス E. ローア

ハイラム E. ショーレー

シルベスター・シール

ポール P. ハリス

RI第6代会長アーチ・クランプ

1917年アトランタ国際大会



「世界のためによいことをしよう」

それは26ドル50セントの
寄付から始まった

ロータリーの徽章



1906



1924

FVP 誕生への歩み①

- 1905年 ロータリークラブ創設
- 1917年 アーチ・クランフRI会長の呼びかけ
「世界で良いことをしよう」⇒基金
- 1928年 ロータリー財団誕生(RIとは別機関)
⇒基金:5000ドルに
- 1947年 ポール・ハリスの死去が契機
⇒基金の大成長
⇒初めて**国際親善奨学生派遣**

FVP 誕生への歩み②

- 1965年 MG(マッチング・グラント)が始まる
↓
35年間で1万件
- 2000年 MG請件数が10000件に達す
↓
4年間で1万件
- 2004年 MG申請件数がさらに10000件
今やMG1件の事務経費は1700ドル
- 2005年 RIとTRFは未来の夢計画策定開始

このままでは持たない!!

- ロータリー財団は補助金制度を
- 大幅に見直し
- 問題を発展的に解消する必要に迫られた
- 面接、フォーカス・グループ、アンケート調査を実施

FVP 誕生への歩み③

(2008年 リーマン・ショック)

- 2010年 パイロット期間開始
- 2011年 **当地区** 第1回FVPセミナー開始
- 2012年 新地区補助金 **計画年度**
- 2013年 全世界でFVP実施
~~新~~地区補助金 **実施年度**

補助金の名称

A. 地区補助金

B. グローバル補助金



ロータリーの奉仕理念は哲学ですから、万古普遍のものであり。みだりに変えるべきではありません。と言うよりも絶対に変えてはなりません。

しかし、奉仕活動の実践は、社会のニーズに従って大胆に変化させなければ、誰からも頼りにされないばかりか、相手にされません。

また、奉仕の理念を持って生き残りを賭けるならば、社会の変化に沿った管理運営の方法を考えねばなりません。

そして、ロータリーが奉仕クラブのリーダーシップを取っていかうと考えるのならば、常にパイオニアとして新しい試みに挑戦し続けることが必要なのです。

ポール・ハリス

- (ベルギー、オステンド1927年RI国際大会でのメッセージ)

2010年7月

RIも長期計画開始



ROTARY INTERNATIONAL

長期計画

なぜ未来の夢計画なのか

- ロータリー財団の100周年に備える
- 膨大な成長
- 慈善分野で重要な存在であり続ける
- 発展していく組織
- ロータリアンからの意見
- 継続性、重要性、簡素化

「2017年ビジョン」

第一級の財団

- ポリオ撲滅の成功
- 非政府団体(NGO)等から協力関係を結ぶ要請が殺到
- 重要な問題(水問題など)における権威となる
- 上位50位に入る財団
(Charity Navigatorからの高い評価)
- 恒久基金の価値
= 8億米ドル
- 年次プログラム基金の成長 ~ 1億5,300万米ドル
- 寄付は増加し、多様化する
- 業務処理量を減らし、職員を減らし、効率的で効果的に
- 全ロータリアン、クラブ、地区が募金活動やプログラムに活発に参加

FVPの優先事項と目標

- プログラムの項目を簡素化し、的を絞る
- バランス: 世界と地元地域
- 持続的で大きな成果に焦点を当てる
- 「自分たちの財団」であるという自覚を高める
- 地元に決定権を移行
- 国際的なプロジェクトの協力団体として真っ先に
選ばれる組織となる

未来の夢の優先事項(規定審議会)
による。2007年4月承認

ロータリー財団の標語と使命

ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること

2007年4月規定審議会で承認

「使命」からの抜粋

重点分野

親善と平和

1. 平和と紛争予防・紛争解決

健康

2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生設備
4. 母子の健康

教育

5. 基礎的教育と識字率向上

貧困の緩和

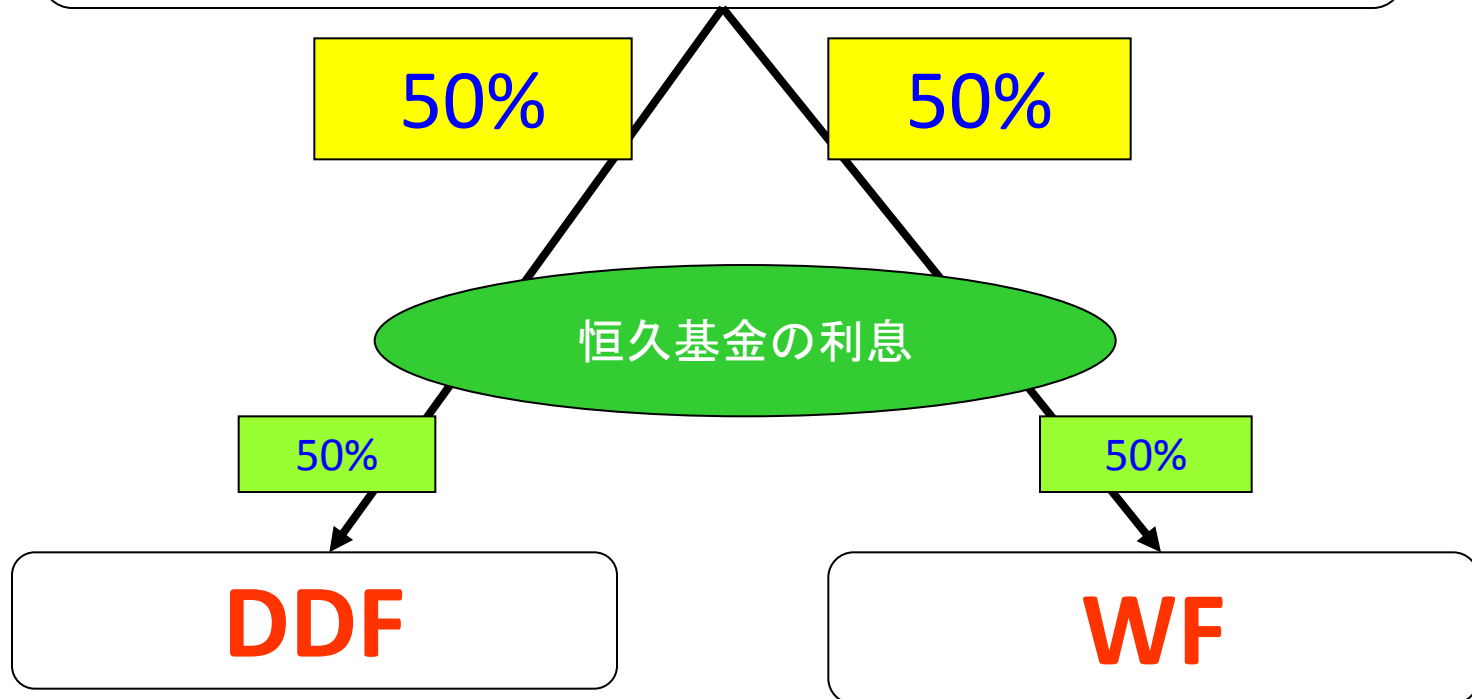
6. 経済と地域社会の発展

補助金の名称

A. 地区補助金

B. グローバル補助金

3年前の年次寄付



シェアシステムは2013年後も不変です

ロータリー財団の目指すところ

- 簡素化され、目標に沿った成果を出し、「自分たちの財団」という自覚を高め、目標を支援するためのリソースを提供
- 「ロータリアンが、世界理解、親善、平和を達成できるようにする」

ロータリー財団の使命声明

- 使命声明を果たすためのまたとない絶好の機会を迎えている

アーチ・クラフ(1916-17RI会長)

- ローターリー財団への寄付
- シェアシステム
 - 2010-11年度の寄付→2013-14年度プログラム
- 資金の支給方法 DDF50% ————— WF50%
 - DDF50%まで → 新地区補助金
 - DDF50%以上 → グローバル補助金
- ローターリー財団の標語と使命 声明
 - グローバル補助金 「6つの重点分野」

ご静聴有難うございました
次は1月14日(土)です



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために